

暫定プログラム A会場

※: 講演者
◎: 学生優秀発表賞エントリー

【A会場】	順番	日にち	開始	終了	講演タイトル	講演タイトル(副題)	発表者
形成史と時空分布	1 A1-01	10月1日(水)	9:30	9:45	古地磁気方位からみた伊豆大室山の噴火推移		※馬場 章
	2 A1-02		9:45	10:00	登山記録に基づく噴気活動の指標化	岩手火山周辺域における過去150年間の噴気活動変動に関する事例研究	※伊藤 順一
	3 A1-03		10:00	10:15	九重火山東部、過去2万年間のチフラ層序およびマグマの多様性		※◎福岡 仁至
	4 A1-04		10:15	10:30	An overview of methods for dating andesitic lava flows	安山岩溶岩流の年代測定法の概要	※Chris Conway
	5 A1-05		10:30	10:45	諏訪之瀬島火山、文化噴火(1813)と明治噴火(1884-1885)の地質学的再検討		※小林 哲夫
	6 A1-06		10:45	11:00	諏訪之瀬島火山、文化噴火(1813)以前の噴火に関する新たな文書記録		※平吉 孝明
	7 A1-07		11:00	11:15	草津白根山の長期噴煙活動推移:	18世紀以降に描かれた草津温泉の鳥瞰図に基づく検討	※寺田 曉彦
火山の地質学・岩石学(1)	1 A1-08	10月1日(水)	11:30	11:45	オントンジャワ海台のマグマ活動が地球環境へ与えた影響		※佐野 貴司
	2 A1-09		11:45	12:00	岡山県下の白亜紀火山活動-淡口市・岡山市・備前市・津山市に分布する白亜紀火山岩類を中心として-		※毛利 元紀
	3 A1-10		12:00	12:15	北海道洞爺カルデラの長期的進化:古洞爺湖は存在したか?		※後藤 芳彦
	4 A1-11		12:15	12:30	大山火山の最新噴火の推移と年代		※奥野 充
	5 A1-12		12:30	12:45	硫黄同位体分析に基づく阿蘇火山2019~2020年噴火の活動推移		※◎平田 碧
	6 A1-13		12:45	13:00	機械学習を用いた軽石組織の自動解析手法の開発	弱教師ありセグメンテーションによるBSD導出	※◎木下 茜
火山の地質学・岩石学(2)	1 A1-14	10月1日(水)	14:30	14:45	簡便な水置換法による多孔質な火山岩の密度測定		※竹内 晋吾
	2 A1-15		14:45	15:00	福徳岡ノ場2021年噴火軽石中のダークエンクレープの成因		※◎西岡 和音
	3 A1-16		15:00	15:15	鳴子カルデラ系の岩石学と時間スケール:直方輝石と石英の鉱物ゾーニングからの知見		※Alexey Kotov
	4 A1-17		15:15	15:30	ガスフラッシングによる桜島火山噴火サイクルの形成モデル		※◎阿部 遼斗
	5 A1-18		15:30	15:45	温泉水の化学組成から推定される雲仙地獄の地表条件下での水-岩石相互作用		※◎坂本 光瑠
	6 A1-19		15:45	16:00	西南日本弧大山火山の4つの端成分マグマ		※柴田 知之
	7 A1-20		16:00	16:15	ポニナイトと父島の成り立ちを再考する		※田村 芳彦
火山防災(1)	1 A2-01	10月2日(木)	9:30	9:45	アンサンブル予測的手法を取り入れた噴火予測システムの開発について		※安田 敦
	2 A2-02		9:45	10:00	桜島大規模噴火への対応のための火山防災研究構想		※井口 正人
	3 A2-03		10:00	10:15	火山噴火と火山砂防技術の進展		※藤沢 康弘
	4 A2-04		10:15	10:30	「広域降灰対策ガイドライン」と「火山灰警報・注意報」への懸念		※小山 真人
	5 A2-05		10:30	10:45	東北日本の活火山に位置するスキー場における火山災害のリスク評価		※◎田中 葉々子
	6 A2-06		10:45	11:00	第24回地震火山地質こどもサマースクール:御嶽山はなぜ大きいのか?		※山本 淳一
	7 A2-07		11:00	11:15	「硫化水素は空気より重い」から地表付近に濃集する訳ではない		※角皆 潤
臨時総会		10月2日(木)	11:30	12:30			
受賞記念講演	1 S-01	10月2日(木)	14:00	14:20	火山における地球化学的観測研究-熱水系の理解、火山活動評価、国際貢献および人材育成-		※大場 武
	2 S-02		14:20	14:40	私の火山地質学50年の研究		※小林 哲夫
	3 S-03		14:40	15:00	富士山をはじめとした火山防災に関する国内外への教育普及啓発活動		※吉本 充宏
	4 S-04		15:15	15:35	津波記録に基づく海底カルデラにおける変動現象解明		※三反畑 修
	5 S-05		15:35	15:55	火山噴出物の化学分析に基づく噴火開始メカニズムの解明		※新谷 直己
	6 S-06		15:55	16:15	二層重力流モデル構築による火砕流のダイナミクスと堆積物に関する理論的研究		※志水 宏行
中部地方の火山	1 A3-01	10月3日(金)	9:30	9:45	弥陀ヶ原火山の深部熱水溜り		※渡辺 了
	2 A3-02		9:45	10:00	焼岳火山の噴気活動とマグマ熱水系		※齋藤 武士
	3 A3-03		10:00	10:15	2025 年3月に発生した焼岳の傾斜変動を伴う火山活動		※田辺 暖栳
	4 A3-04		10:15	10:30	御嶽山 2024-25年の活発化		※石川 歩
	5 A3-05		10:30	10:45	御嶽山の熱水循環システムにおける火山構造性地震の役割		※寺川 寿子
	6 A3-06		10:45	11:00	精密水準測量によって検出された御嶽山の上下変動(2016-2025)		※村瀬 雅之
	7 A3-07		11:00	11:15	御嶽山2014年噴火で発生したラハールと河川での過剰浮遊土砂輸送:火口からの泥水噴出の記述に関するいくつかの問題点		※片岡 香子
火山の地震	1 A3-08	10月3日(金)	11:30	11:45	海底カルデラでの繰り返しラップドA型断層地震の類似性:広周波数帯域にわたる津波・地震波記録の比較から		※三反畑 修
	2 A3-09		11:45	12:00	通信中ケーブルを用いたトンガにおけるDAS火山観測の実施(速報)		※◎中尾 俊介
	3 A3-10		12:00	12:15	2022~2023年のクリュチェフスコイ火山群・シヴェルチ火山の地震背景レベル		※Galina Nataliya
	4 A3-11		12:15	12:30	DASIに記録された2025年5月桜島の噴火微動・調和型微動・爆発地震の解析		※西村 太志
	5 A3-12		12:30	12:45	2004年浅間山噴火のマグマ湧出期における長周期地震活動		※武尾 実
	6 A3-13		12:45	13:00	岩手山の深部低周波地震活動と震源メカニズム		※及川 元己
火山防災(2)・教育	1 A3-14	10月3日(金)	14:30	14:45	降灰後の土石流の発生特性と火山灰の影響		※池田 曉彦
	2 A3-15		14:45	15:00	融雪型火山泥流の数値計算手法の提案		※酒井 佑一
	3 A3-16		15:00	15:15	小型宇宙線ミュオン検出器を用いた華崎岩屑なだれでのミュオンフラックスの計測		※後藤 聡
	4 A3-17		15:15	15:30	幼稚園児に噴火予知や火山噴火のメカニズムを理解させるためのストーリー作り		※林 信太郎
	5 A3-18		15:30	15:45	三松三朗さんが火山関係者に果たした役割		※佐藤 公
	6 A3-19		15:45	16:00	三宅島山頂カルデラツアーの現状と課題		※青谷 知己
	7 A3-20		16:00	16:15	御嶽山登山道に設置された放送設備による音声到達範囲調査		※宮城 洋介